

■ 災害履歴図について

災害履歴図は、地方公共団体や関係行政機関、研究機関、大学等が調査した水害、地震災害、土砂災害等の現地調査図等の資料より、調査地域内で過去に発生した災害による被害区域や被害箇所に関する情報を示した地図です。ここで提供する情報は、概ね5万分の1程度の縮尺レベルで作成されており、位置誤差を含むほか、地図上で表示をまとめたり省略したりしている場合があります。

また、引用する被害調査図等の資料が不十分なため、地図に掲載されていない災害もあります。被害の場所等を特定できない災害等については、別途災害年表や調査説明書に記載している場合がありますので、合わせて参照してください。

なお、災害発生後の堤防整備や下水道整備、地盤の改良等の防災対策が行われている場合などには、災害発生当時に比べて、現在は土地の安全性が向上している可能性がありますのでご留意願います。

名古屋北部地区の災害履歴図の作成にあたっては、以下の資料を引用しました。

○災害履歴(水害)

1. 1959年9月水害

・1959(昭和34)年9月伊勢湾台風による浸水区域を、国土地理院、名古屋市資料より編集。

2. 1966年6月水害

・1974(昭和49)年7月豪雨による浸水区域を、愛知県資料より編集。

3. 1976年9月水害

・1976(昭和51)年9月台風17号による浸水区域を、愛知県、名古屋市資料より編集。

4. 2000年9月水害

・2000(平成12)年9月台風14号(東海豪雨)による浸水区域を、愛知県、名古屋市資料より編集。

5. 2008年8月水害

・2008(平成20)年8月豪雨による浸水区域を、愛知県資料より編集。

○災害履歴(土砂災害)

1. 1976年9月災害

・1976(昭和51)年9月降雨(台風17号)による土砂災害発生箇所を、愛知県砂防課資料より転記。

2. 2000年9月災害

・2000(平成12)年9月降雨(台風14号:東海豪雨)による土砂災害発生箇所を、愛知県砂防課資料より転記。

3. 2008年8月災害

・2008(平成20)年8月降雨(豪雨)による土砂災害発生箇所を、愛知県砂防課資料より転記。

○災害履歴（地震災害）

1. 1891 年濃尾地震被害

- ・建物被害は，飯田汲事（1985）『明治24年10月28日濃尾地震の震害と震度分布，東海地方地震・津波災害誌（飯田汲事教授論文選集）』より転載.
- ・液状化被害は，若松加寿江(2011)『日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き) (No:JLM1473)』より転載.

2. 1944 年東南海地震被害

- ・建物被害は，飯田汲事（1985）『昭和19年12月7日東南海地震の震害と震度分布，東海地方地震・津波災害誌（飯田汲事教授論文選集）』、より転載.
- ・液状化被害は，若松加寿江(2011)『日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き) (No:JLM1473)』より転載.

3. 1945 年三河地震被害

- ・建物被害は，飯田汲事（1985）昭和20年1月13日三河地震の震害と震度分布，東海地方地震・津波災害誌（飯田汲事教授論文選集）』より転載.
- ・液状化被害は，若松加寿江(2011)『日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き) (No:JLM1473)』より転載.

○災害履歴（地盤沈下）

1. 地盤沈下量

- ・中部地方整備局「東海三県地盤沈下調査会 地盤沈下データ」より転載.

「この地図の作成に当たっては，国土地理院長の承認を得て，同院発行の5万分の1地形図，数値地図50000(地図画像)，数値地図25000(土地条件)及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平23 情使, 第492号)」